

冬のたのしさがあふれました

第25回雪だるま・雪像コンテスト

2月6日、第25回となった「雪だるま・雪像コンテスト」が開催されました。今年は例年になく大雪となり、雪かき等々連日大忙しの中、84件、138個の雪だるま・雪像を作っていただきありがとうございました。各部門の入賞作品は次のようになります。

個人の部

雪だるま 部門

- | | |
|-------|----------|
| 最優秀賞 | 小林 国衛さん |
| 優秀賞 | 神尾 与一郎さん |
| | 古川 芳明さん |
| アイデア賞 | 渡部 雄大さん |
| | 二瓶 幸平さん |

雪 像 部門

- | | |
|-------|---------|
| 最優秀賞 | 松本 護さん |
| 優秀賞 | 高橋 龍郎さん |
| | 金子 昭二さん |
| アイデア賞 | 牧野 政勝さん |
| | 松木 公司さん |

特別賞

- 旬の市 七ヶ宿
七ヶ宿町森林組合



雪だるま部門 最優秀賞 小林国衛さん



雪像部門最優秀賞 松本 護さん

団体の部

- | | |
|-------|--------------------|
| 最優秀賞 | 湯原小学校 |
| 優秀賞 | 西山学院高等学校 別科 |
| アイデア賞 | 荏原エンジニアリングサービス株式会社 |



団体の部 最優秀賞 湯原小学校



特別賞 七ヶ宿町森林組合



特別賞 旬の市 七ヶ宿

トピックス

公立刈田総合病院 休止病棟を再開 今年4月から回復期リハビリテーション病棟として運用

2月1日、公立刈田総合病院で休止していた一つの病棟（60床）の再開を祝うセレモニーが行われました。セレモニーでは、関係者がテープカットして病棟再開を祝福した。高林院長は「住民の皆さまには大変ご心配をおかけしましたが、休止していた病棟の再開を宣言し、より一層充実した医療の提供、療養環境の整備に努めます」とあいさつ。この日は、関係者が見守る中、7人の患者さんが転棟されました。



▲再開を祝いテープカットする関係者

祝 100歳 おめでとう

滑津の小笠原なかさんが、1月25日に満100歳の誕生日を迎えられ、町長がご自宅を訪問し、町から特別敬老祝い金などを贈呈しました。

なかさんは明治44（西暦1911年）年1月25日生まれ、現在は息子さん夫婦と3人暮らしで、ご自分で和服を着たり、お一人で買い物に出かけるなど、元気に楽しくすごされています。

当日はお孫さんたちといっしょに、にぎやかに誕生日を祝っていました。

これからも健康で、元気に私たちのお手本となっただけきたいと思います。



駅からハイキング 干蒲地区のおもてなし

2月5日、駅からハイキング「かんじき履いて白銀の世界へGO」が干蒲地区を会場に、26名の方が参加しました。当日は天候にも恵まれ、干蒲公民館から鏡清水まで「かんじき」を履いて雪原を歩きました。参加者の中には、首都圏から来た方もおられ、「貴重な体験ができました」と話していました。

また、干蒲地区の方々の協力で漬物等を振る舞って頂き、参加者の方と交流しておもてなしをしていただきました。



▲かんじきトレッキングの様子



▲交流会の様子（干蒲公民館）